

〔報告〕

# 「卒業後の進路について」アンケート結果報告

大阪城南女子短期大学 教務・学生部

## I はじめに

大阪城南女子短期大学（以下、本学という）教務・学生部は、本学における学生の学習や学校生活の支援を教職員協働のもとに行っている。昨今、短期大学においては、その教育内容を可視化し、第三者評価を通じて、その教育の質を内外に指し示すことが求められるようになってきている。本学も文部科学省の指導に従い、平成27年度に一般財団法人短期大学基準協会から認定評価を受け、適合の審査を得ることができた。その中でも話題になったのが、卒業生の母校に対する満足度の調査の必要性であった。

本学教務・学生部においてもその必要性に鑑み、平成28年の夏に第1回目の郵送による「卒業後の進路について」のアンケートを、卒業2年を経過した学生に実施した。しかしながら、回答率は非常に悪く、分析を行うまでのデータ収集にはいたらなかった。平成29年度、その反省も踏まえ、現在の卒業生の社会的な背景も考慮し、SNSを利用した第2回「卒業後の進路について」アンケートを実施したところ、平成28年度に比べ高い回答率が得られたので、その結果を大阪城南女子短期大学研究紀要の紙面を借りて報告するものとする。

## II アンケートの実施概要

### 1. アンケート実施の主体者

大阪城南女子短期大学 教務・学生部

アンケート担当教員	山本 永人	（人間福祉学科）
	奥田 晶子	（現代生活学科）
	芝田 圭一郎	（総合保育学科）
	瀬 志保	（人間福祉学科）
協力	教務・学生部教職員一同	

### 2. アンケートの目的

アンケートの目的は、卒業2年を経過した卒業生の進路を把握し、かつ、その中で具体的におこりつつある課題を踏まえて、本学の教育がいかなる方向性を持つべきか、カリキュラムの改訂やカ

リキュラムマップの作成などを通じて考えていくための一助とすることである。

### 3. アンケートの対象

平成27年度卒業生 180人

アンケートの対象は、卒業2年を経過した平成27年度卒業生に焦点をあてた。その理由は、卒業まもなくで、自身の進路における本学の教育がどのような影響を与えたのか、また、社会人としての経験の中で、本学の教育内容がどのような効果があったのかを調査するには適切な時期であると判断したからである。

### 4. アンケートの方法

#### (1) 実施期間

平成29年9月5日～9月30日

#### (2) 実施方法

SNSを利用して「卒業後の進路について」(資料1)を行った。対象の平成27年度卒業生180人の卒業時でのデータを基に住所を抽出し、その卒業生にアンケートの案内をはがきで行った。その後、卒業生が期間内に指定されたSNSのアドレスにアクセスし、回答を回収する方法を用いた。回答者には1000円のクオカードを進呈することとした。

## Ⅲ アンケートの結果

回答数は92件で回答率は51%である。昨年度に比べ高い回答率が得られた要因として、1000円のクオカードの返礼(10月19日付け返送)とSNSでの回答の気軽さが学生に適合したものと考えられる。

### 1 卒業学科

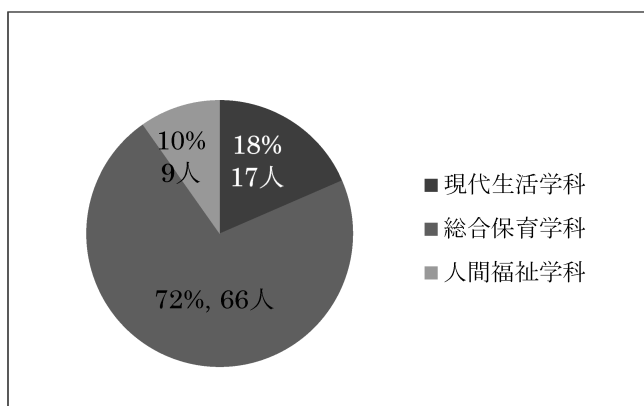


図1 卒業学科 [回答数92件]

## 2 卒業コース

表1 卒業コース [回答数17件]

コース	人数	
調理コース	5	29.4%
製菓コース	5	29.4%
ビジネス情報コース	3	17.6%
ことばとメディアコース	4	23.5%

\*現代生活学科のみ

## 3 卒業時の進路

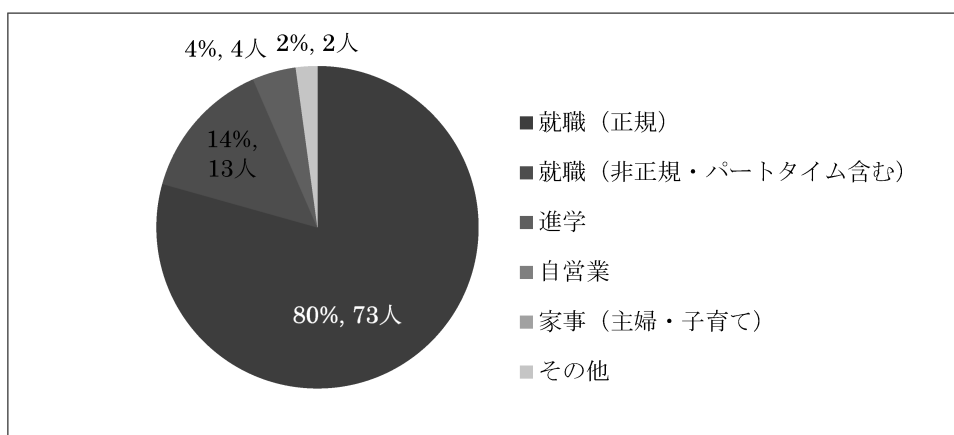


図2 卒業時の進路

[回答数92件]

4 3で「就職」と答えた人の業種

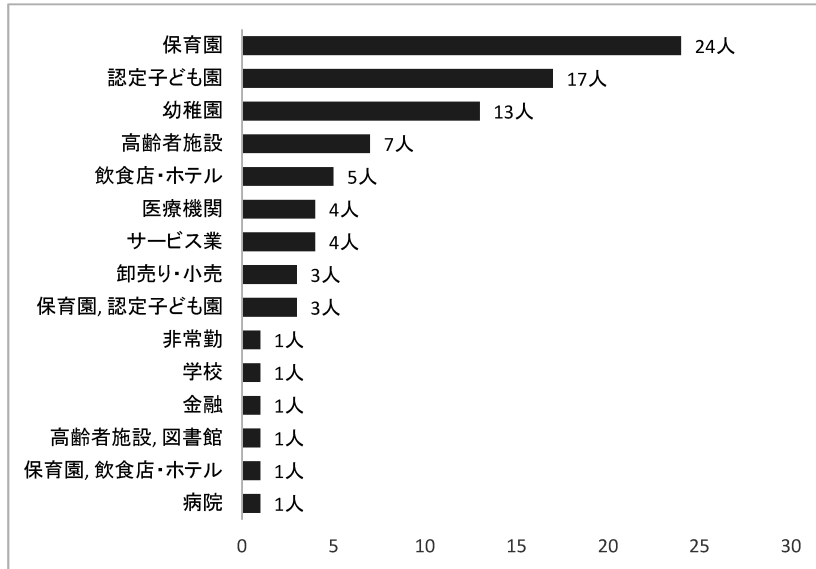


図3 就職した人の業種 [回答数86件]

\* 就職は正規・不正規を問わない。また複数回就職したものも含まれる。

5 3で「就職」と答えた人の職種

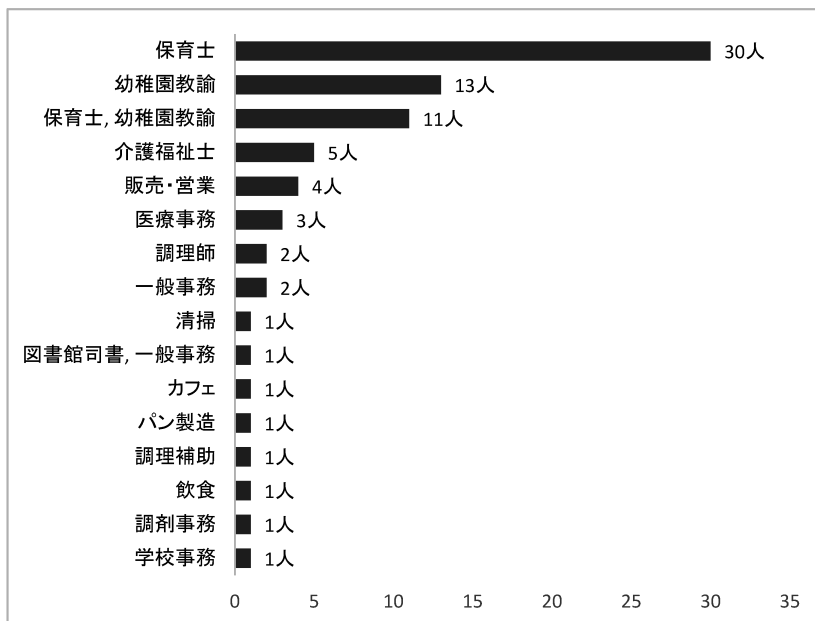


図4 就職した人の業種 [回答数78件]

\* 就職は正規・不正規を問わない。また複数回就職したものも含まれる。

6 3で「就職」と答えた人 最初の就職先に現在も勤務していますか。

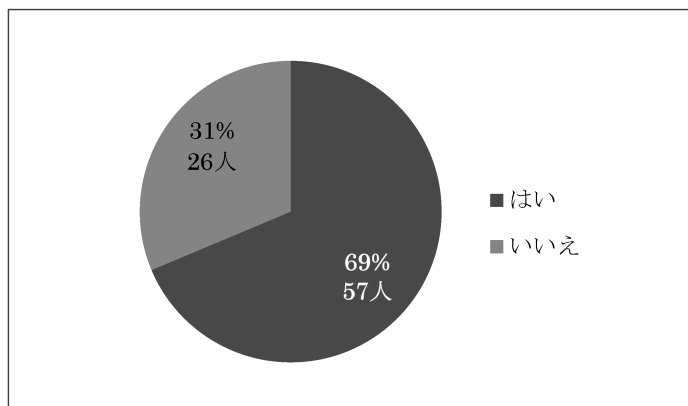


図5 最初の勤務先に現在も勤務しているか [回答数83件]

7 6で「いいえ」と答えた人 最初の就職先を辞めたのはいつですか。

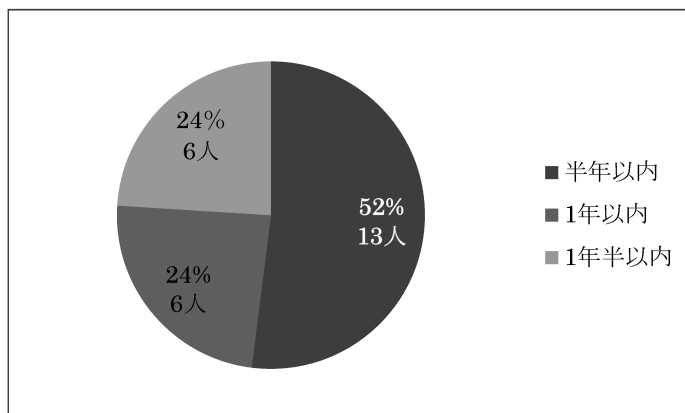


図6 最初の勤務先を辞めた時期 [回答数25件]

8 6で「いいえ」と答えた人 最初の就職先を辞めた理由を教えてください。

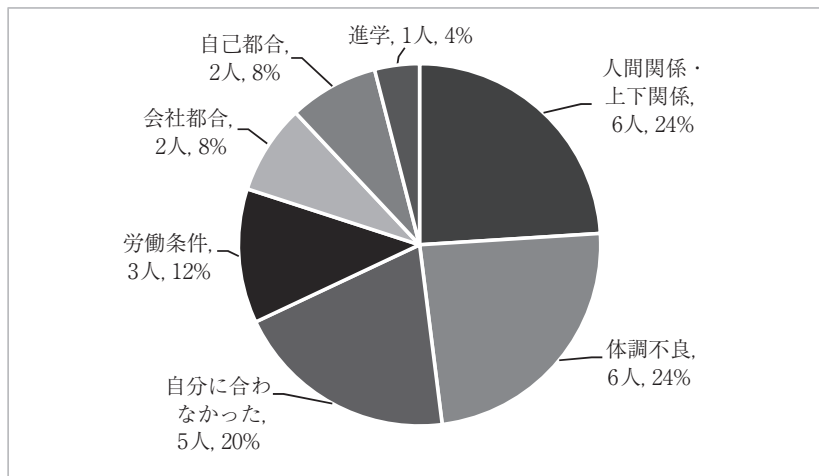


図7 最初の就職先を辞めた理由 [回答数25件]

表2 最初の就職先を辞めた理由（詳細） [回答数25件]

理由	回答内容	人数
人間関係・上下関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係（2）*</li> <li>・人間関係とか色々</li> <li>・上下関係の厳しさ</li> <li>・人間関係がうまくいかなかった</li> <li>・園のやり方が合わず、二人担任だったのに急に一人でクラスを抱えることになり、人間関係も悪く、心身ともに辛かった</li> </ul>	6
体調不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きつくて（2）*</li> <li>・病気で勤務できなくなった（2）*</li> <li>・身体を壊したため</li> <li>・精神的にも肉体的にも限界を迎えたから</li> </ul>	6
自分に合わなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向いていなかった（2）*</li> <li>・私にあってなかった。</li> <li>・自分に合わなかった</li> <li>・自分に合っていないかった</li> </ul>	5
労働条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不規則な勤務が辛くなった</li> <li>・体調不良と残業代がないから（2）*</li> <li>・条件が違った</li> </ul>	3
会社都合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社都合</li> <li>・就職先からの解雇</li> </ul>	2
自己都合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚、出産</li> <li>・妊娠</li> </ul>	2
進学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門学校への受験のため</li> </ul>	1

\*（ ）は複数回答を示す

9 短期大学時代に学んだことは、現在の仕事と関連がありますか。

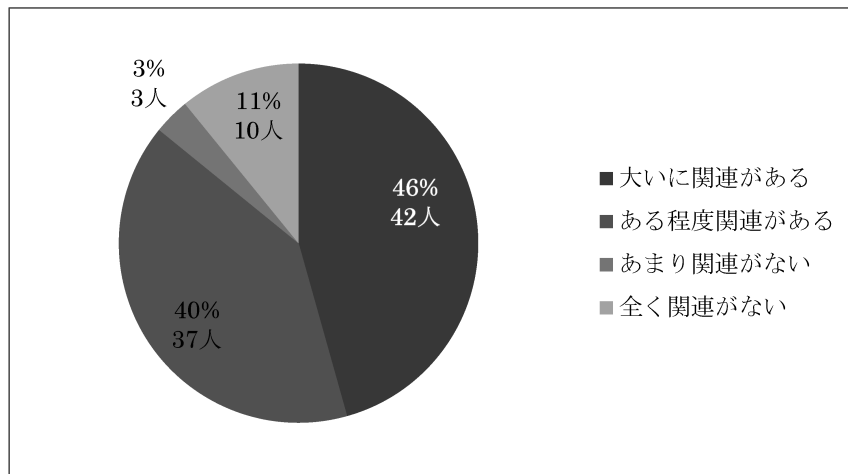


図8 短大で学んだことは現在の仕事と関連があるか [回答数92件]

10 仕事や日常生活の中で、短期大学時代に学んだことや経験が、役に立っていると感ずることがありますか。

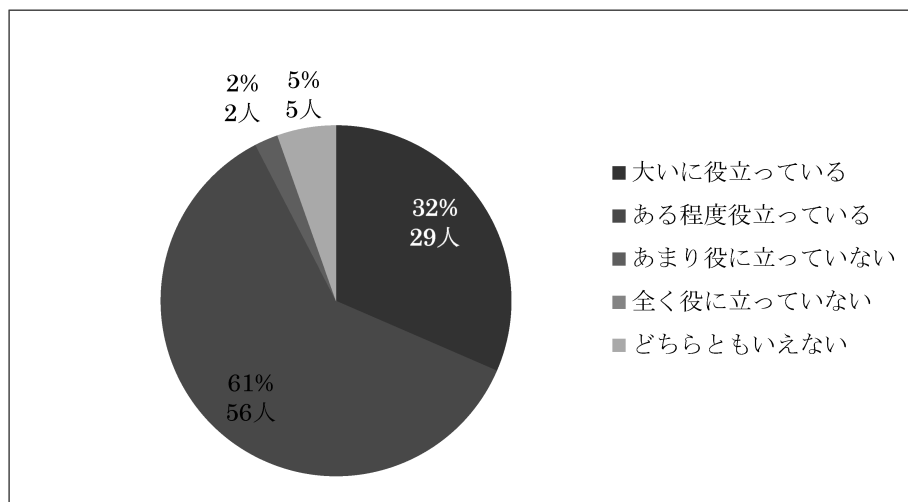


図9 仕事や日常生活で、短大で学んだことや経験が役に立っていると感ずるか [回答数92件]

11 本学の制服制度に関しては、どのような意見をお持ちですか。

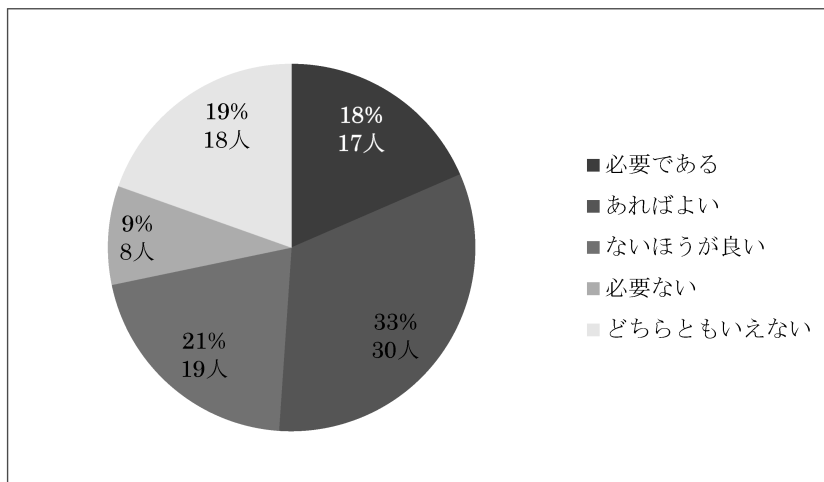


図10 制服制度についてどう思うか [回答数92件]

12 本学の学生生活は満足 of いくものでしたか。

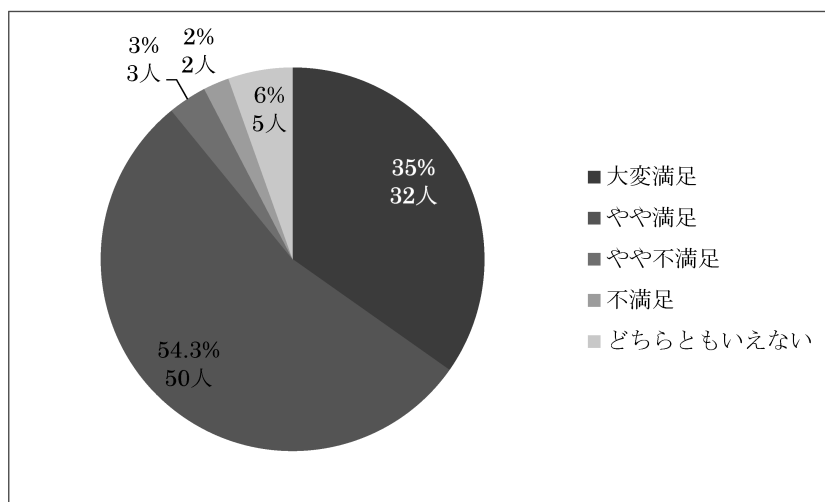


図11 学生生活の満足度 [回答数92件]



13 学生生活で満足したことは何ですか。

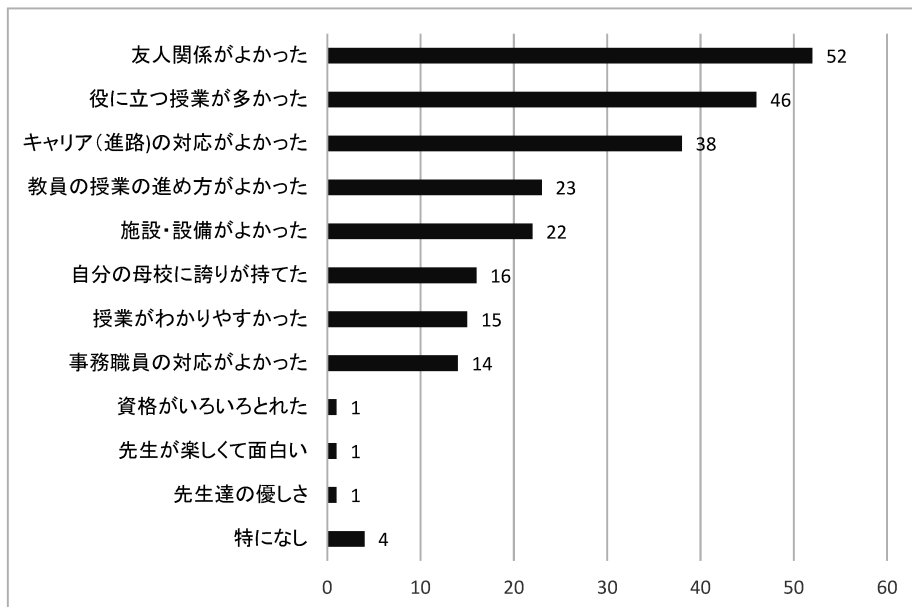


図12 学生生活で満足したこと（複数回答） [回答数233件、回答者数92人]

14 学生生活で満足しなかったことは何ですか。

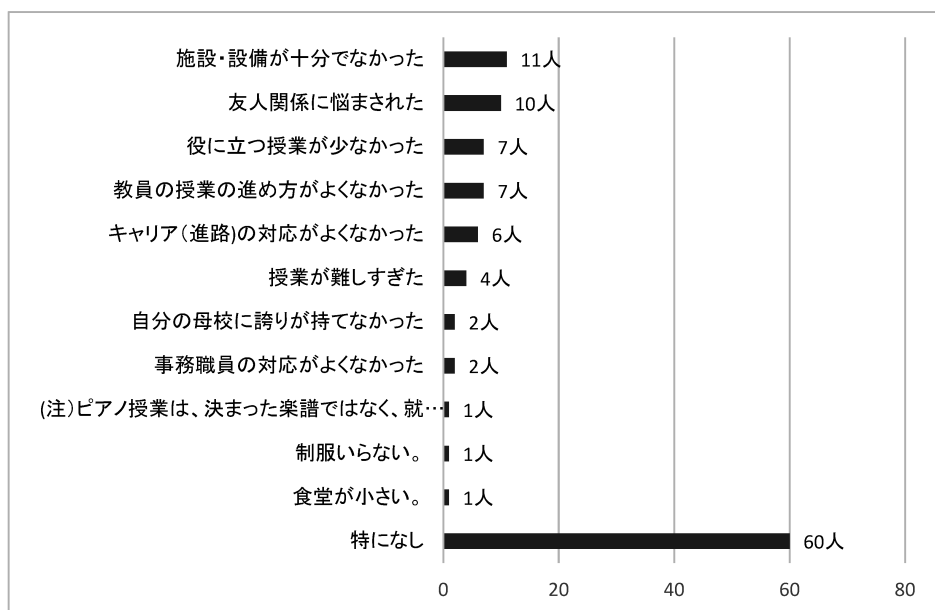


図13 学生生活で満足しなかったこと（複数回答） [回答数112件、回答者数92人]

(注) ピアノ授業は、決まった楽譜ではなく、就職後に役立つ童謡・手遊びの歌の練習があると、就職後に苦労しない。

15 施設設備でよかったと思うところはどこですか

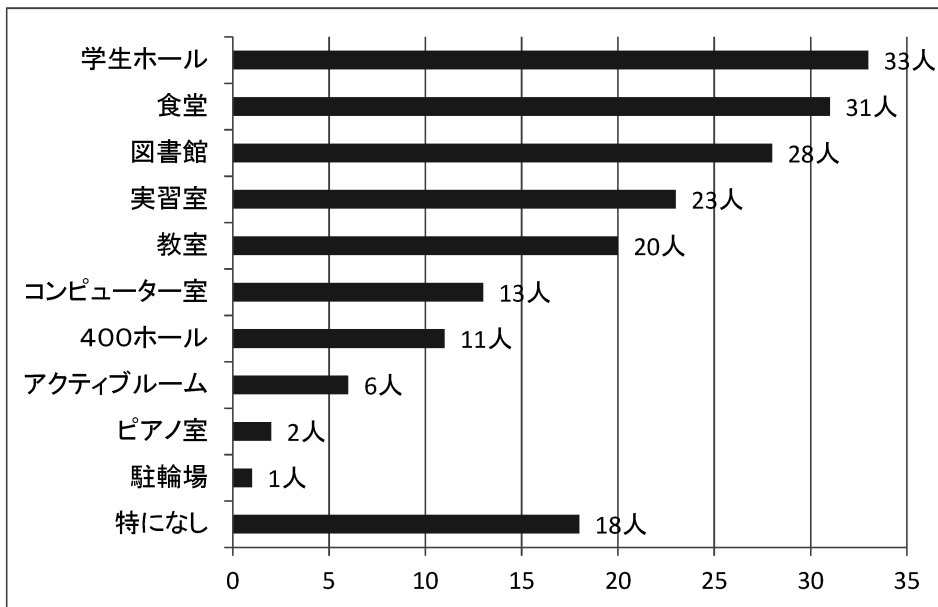


図14 施設設備でよかったところ（複数回答）

[回答数186件、回答者数92人]

16 施設設備でよくなかったと思うところはどこですか

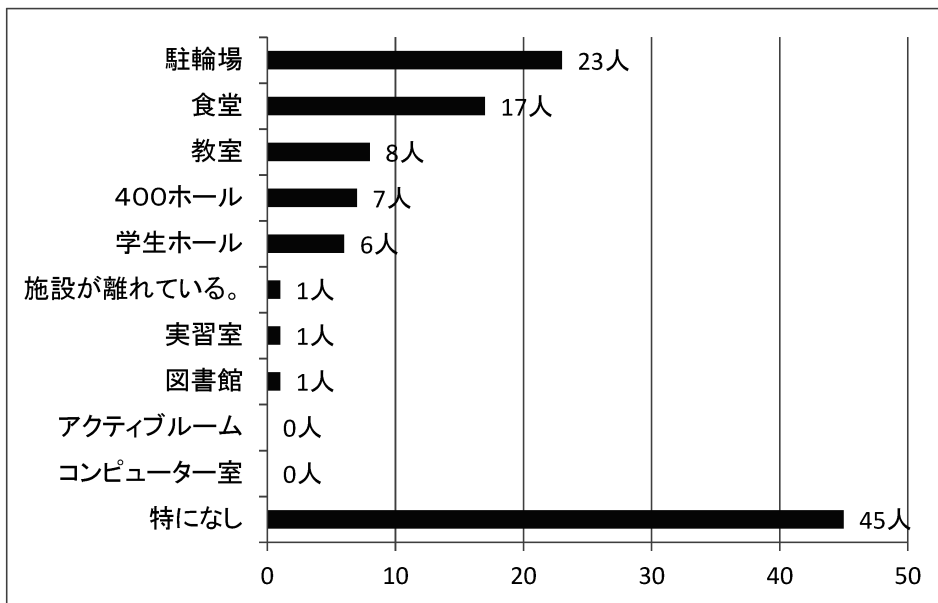


図15 施設設備でよくなかったところ（複数回答）

[回答数109件、回答者数92人]

17 あなたが本学の学びの中で、特に達成できたと思うものを選んでください。

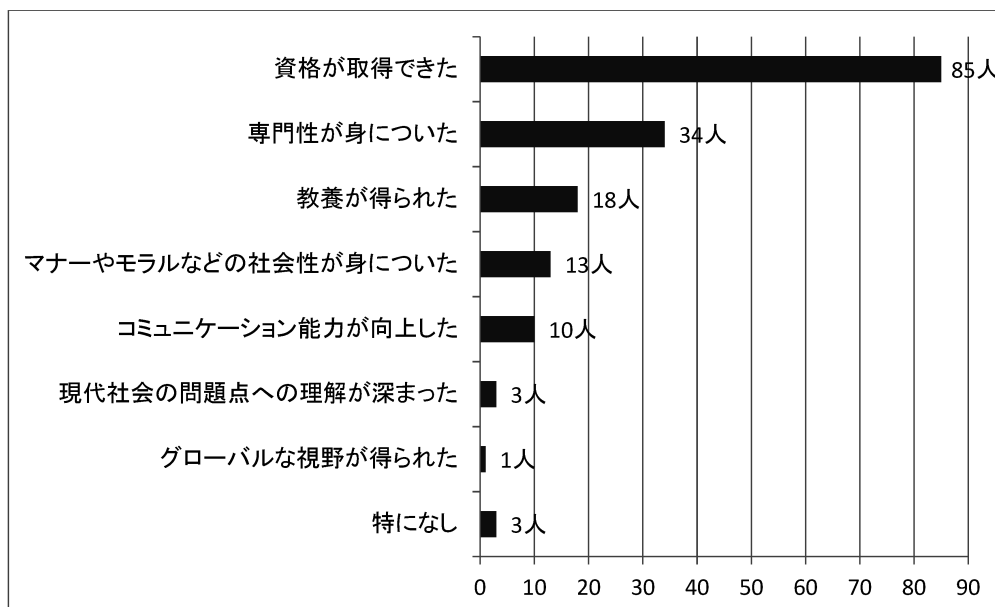


図16 本学の学びの中で、特に達成できたと思うもの（複数回答）

[回答数167件、回答者数92人]

18 本学に対するご要望、ご意見、メッセージなどがありましたら自由にお書きください。

[回答数9件]

- 制服はいらないと思う。あっても、実習や試験の時のみでいいと思います。授業もあともう少しだけ少なくてもいいと思いました。例えば華道や茶道は必要あったのかなと思います。先生たちは優しく良かったです！
- お世話になりました。ありがとうございました。
- 働いてから使える授業をもっとしてほしい！
- 楽しかったです！もっと学んどけばよかったと思う！
- お久しぶりです！ここ数年で園は色々ありましたが、楽しく頑張ってます^^
- すごく楽しかった！大好きな先生ばかりで授業も面白くて学校行くのが楽しかったです！
- 高橋先生 幸田先生 芝田先生 会いたいよーーー。
- いい学生生活でした。いい思い出が沢山出来て、学生に戻りたいと毎日思ってます。
- 充実した2年間を送れた。

## Ⅳ アンケート結果の考察

内容の分析としては、やはり気になるのが最初の勤務先を辞めているものが3割にのぼり、その中でも半分の卒業生が半年以内に職場を辞めているという実態である。その理由としては、人間関係や上下関係、また自分に合わなかったという理由のものが4割強の卒業生があげていることが目を引く。職場とのミスマッチが数値として顕在化したと分析できるであろう。

次に、満足度に関してはおおむね8割の卒業生が満足していると答えている。その内容としては友人関係の良さをあげる卒業生が56.6%、キャリアセンターの対応がよかったとする者が41.3%と高い数値を示した反面、先生たちの優しさや授業が楽しくて面白いと答えた卒業生が1人とどまる。これは、学生生活における友人の存在の大きさを示すものとも捉えることができると共に、授業に関する教員の取組みが学生に面白い、優しいとは受け取られていない実態を示している。また、満足をしなかったという項目に対しては、設備面が不十分であったという卒業生が12%、逆に友人関係に悩まされたとする卒業生が10.9%と比較的数値が高い。ここでも友人がキーワードとなっている。

設備面では図書館の評価が30.4%、学生ホールの評価が36%、食堂の評価が34%と高かった。逆に評価の低い点では25%が駐輪場（対象の学生がすべて駐輪場を使用しているわけではない）、29%が食堂をあげている。

制服制度に関しては必要である、あればよいと考える学生と、ないほうがよいという学生は5割程度で、比較的、評価は半々に分かれている。

本学の学びの中で得られたものは資格が92.4%と突出して高い。しかしながら、カリキュラムポリシーにあげられている、マナーやモラルの社会性は14%、コミュニケーション能力の向上は11%、そして現代社会の問題点の理解は3.3%、グローバルな視野に関しては1.1%とまったく伸びていない。

自由筆記欄には好意的なものが多く、シビアであるが参考になる意見は見られなかった。

## Ⅴ おわりに

今回のアンケートの実施において考察されたことは、今後の教務・学生部の企画、運営に反映していきたい。

最後になるが、実施にあたり様々な尽力をいただいた教職員の先生方、また実施にあたっての予算配分に格別の配慮をいただいた大阪城南女子短期大学に感謝の意を表したい。